

2026年1月21日
東海旅客鉄道株式会社

TOICA利用エリアの三重地区への拡大および 特急「南紀」のチケットレス乗車サービス開始について

当社では、2006年のTOICA導入以来、利用エリアの拡大や電子マネーサービスの導入等に取り組んできました。このたび、更なる利便性向上を図るため、2027年春にTOICA利用エリアの三重地区への拡大および特急「南紀」のチケットレス乗車サービスを開始することとしましたので、お知らせします。

1. 利用エリアの拡大

<拡大するTOICA利用エリア>

以下の2路線18駅および伊勢鉄道鈴鹿駅の計19駅にTOICAを導入し、ご利用エリアを拡大します。

路線	駅名
紀勢本線 (下庄～多気間)	下庄、一身田、津、阿漕、高茶屋、六軒、松阪、徳和、多気
参宮線 (外城田～鳥羽間)	外城田、田丸、宮川、山田上口、伊勢市、五十鈴ヶ丘、二見浦、松下、鳥羽
伊勢鉄道	鈴鹿

2. 特急「南紀」のチケットレス乗車サービス開始

- ・特急「南紀」の主要区間の普通車指定席を対象に、スマートフォン等で予約し事前にきっぷを受け取ることなくご乗車いただけるチケットレス商品※をJR西日本のインターネット列車予約サービス「e5489」にて発売します。

※ 特急券の効力のみの商品です。

- ・TOICA利用エリアの各駅に加え、紀勢本線の三瀬谷、紀伊長島、尾鷲、熊野市、新宮5駅において、特急「南紀」ご利用の場合にTOICAをご利用いただけるようにします。
- ・チケットレス商品およびTOICAを併せてご利用いただくことで、事前にきっぷを受け取ることなくチケットレスで特急「南紀」にご乗車いただけます。

<特急「南紀」ご利用の場合にTOICA利用可能となる駅>

路線	駅名
紀勢本線	三瀬谷、紀伊長島、尾鷲、熊野市、新宮

3. サービス開始時期 2027年春（予定）

4. その他

- ・ 拡大するTOICA利用エリアおよび特急「南紀」の利用の場合にTOICA利用可能となる駅におけるTOICAのご利用条件、運賃計算方法等の詳細なサービス内容並びに特急「南紀」のチケットレス乗車サービスの詳細については、決まり次第、別途お知らせします。

<サービス開始後のTOICA利用エリア（※）>



定期区間内のご利用等、一部の場合を除き、TOICA利用エリア内からTOICA利用エリア外にまたがる区間をTOICAでご利用いただくことはできません。あらかじめ全区間のきっぷをお買い求めください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| — 従来のTOICA利用エリア（JR東海） | — 今回拡大するTOICA利用エリア |
| — 従来のTOICA利用エリア（愛知環状鉄道） | — 今回拡大するTOICA利用エリア（伊勢鉄道） |
| ○ 特急「ひだ」ご利用の場合等にTOICA利用可能な駅 | ○ 今回特急「南紀」ご利用の場合にTOICA利用可能となる駅 |

※ ■ ■ ■ の区間の各駅では、TOICAをご利用いただくことは出来ませんが、この区間を通過してTOICA利用エリアまたはTOICA利用可能駅の各駅相互間でTOICAをご利用いただくことは可能です。詳しくは、TOICAのホームページ（<https://toica.jr-central.co.jp/area/index.html>）をご参照ください。